

2017年度日本心血管脳卒中学会 会員総会議事録

1. 日時 2017年6月2日(金) 13:30-13:50

2. 場所 アクロス福岡・福岡

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 4階 国際会議場 A会場

3. 出席者

4. 議題(敬称略)

- (1) 議長(峰松 一夫)は、委任状(69通)を含め、全会員1002名の20分の1を超える参会者を得て、会員総会が成立したことを宣言した。議事録署名人に岡田 靖、森野 禎浩の両名を指名した。
- (2) 開会あいさつ(峰松 一夫)
峰松 一夫運営委員長より、運営委員長の交代の申し出があり、豊田 一則庶務会計幹事より2017年6月1日時点で会員数は1002名であることが報告された。
- (3) 第3回学術集会報告(池田 隆徳)
第3回学術集会では422名の参加者、213演題を得たこと、学会より200万円の補助金を得て運営し、収支決算につき公認会計士による監査を受けたことが報告された。
- (4) 第4回学術集会について(飯原 弘二)
心・脳血管病のクロストークをメインテーマに、総会時点で参加者が300名を超えていることが報告された。
- (5) 2016年度決算について(豊田 一則)
豊田 一則庶務会計幹事より、前年度からの繰越金を組み込んだ2016年度決算について、兵頭 明夫監事、永廣 信治監事の確認を得たことを報告し、全会一致で承認を得た。
- (6) 2017年度予算について(豊田 一則)
豊田 一則庶務会計幹事は、2016年度決算に基づいて作成した2017年度予算案を説明し、全会一致で承認された。なお例年との相違点として第6回学術集会の東京会場は手付金が一年以上前に必要のため、2017年度予算に準備金として計上していることを報告し、全会一致で承認を得た。
- (7) 会則改訂について(豊田 一則)
運営委員会にて名誉会員の設定、役員・監事・会長・学術評議員の任期に関する明記が追加され、評議員会で承認されたことが報告され、全会一致で承認された。
- (8) 役員改選、名誉会員推戴について(峰松 一夫)
峰松 一夫より新運営委員に宮本 享委員が就任すること、監事として新たに飯原 弘二、池田 隆徳の2名が就任することを報告し、全会一致で承認された。また本学会発足時より多大な貢献があった第1回、第2回学術集会会長の兵頭 明夫監事、永廣 信治監事の2名を名誉会員に推戴することが全会一致で承認された。
- (9) 学術評議員改選について(峰松 一夫)
峰松 一夫議長より学術評議員が6名退任し、新評議員24名が学術評議員会で承認されたことが報告された。
- (10) 第5回学術集会について(森野 禎浩、次期会長)
テーマを「脳卒中予防の新時代」として会期:2018年6月15日(金)-16日(土)、会場:ベルサール東京日本橋にて、DOACやPFOの閉鎖などに焦点を当てたセッションを準備していることが報告された。
- (11) 第6回学術集会について(木村 和美 次々期会長)
木村 和美 次々期会長(日本医大 脳神経・脳血管内科)から、会期:2019年6月28日(金)-29日(土)、会場:東京コンファレンスセンター・品川にて、企画立案を進めていることが説明された。
- (12) 次期運営委員長挨拶(宮本 享)
宮本 享次期運営委員長より「脳卒中と循環器病克服5ヶ年計画」「脳卒中・循環器病対策基本法」などを重要課題とし、また今後は日本循環器学会学術集会や日本脳卒中学会学術集会との共同開催を念頭に今後の方針を検討していくことが報告された。
- (13) 第7回学術集会について(平野 照之 次々々期会長)
峰松 一夫議長より次々々期会長予定者として平野 照之先生(杏林大学 脳卒中医学)が運営委員会で推挙されたことが報告され、全会一致で承認された。平野 照之次々々期会長より第45回日本脳卒中学会学術集会と共同で企画立案を進めることが説明された。

以上この議事録が正確であることを証します。

2017年6月2日

議長： 峰松 一夫



議事録署名人：岡田 靖



森野 禎浩

